

人生100年時代に**頭1つ抜きんでた次世代ケアマネジャー**を目指す限定！



gerontology.top
ジェロントロジー研究協議会
THE RESEARCH COUNCIL OF GERONTOLOGY

ジェロントロジー勉強会「成年後見」編

「ジェロントロジー」って、ご存知ですか？

「ジェロントロジー」は、高齢者の立場で社会のあり方を見直す学問です。介護においては、介護者・要介護高齢者・ご家族のバランスが必要不可欠、契約や費用支払いに後見人も大切な要素になってきています。身元保証人や死後事務、住んでいた家を売りたい、家族関係の不仲等いろんな課題の解決策が必要です。



ジェロントロジー研究協議会の座長代理とのコラボ勉強会を開催！

今回、多摩大学学長の寺島氏が座長を務めるジェロントロジー研究協議会の座長代理である宮内康二氏(一般社団法人後見の杜代表)を講師にお迎えし、ピオネストグループ「笑楽」とのコラボレーションとして、ケアマネジャーのための成年後見に関する事例勉強会を開催することになりました。

ジェロントロジー「金融」「成年後見」のスペシャリスト 宮内康二氏



●ジェロントロジー研究協議会座長代理 / 一般社団法人後見の杜代表

早稲田大学卒、南カリフォルニア大学ジェロントロジー(老年学)大学院修了、(株)ニッセイ基礎研究所研究員、東京大学特任助教、を経て現職。高齢者の可能性を探求するジェロントロジー日本版の創造と社会への応用を提唱、ニッセイ基礎研究所のジェロントロジーフォーラムおよび東京大学の高齢社会総合研究機構の基盤を作る。

介護においてはケアマネジメントのプロセス評価の策定、WHOのICFを活用し要介護高齢者の社会参加の指標策定などに従事。

後見については、後見を受ける高齢者・障害者・未成年者の立場から後見のあり方を探求、結果的に親族や市民による法人後見がベストと考え、全国に先駆け市民後見人養成講座を展開。講師として5千人以上の後見人候補者を育成するとともに、全国各地で50を超える後見法人の立ち上げを支援。

現在は、自治体に対する後見施策のアドバイス、介護事業者に対する後見人対応のアドバイス、認知症の家族に対する後見制度を使うか否かの見極めや後見人に払う費用総額のアドバイスを行う。「後見ほっとライン」という後見の電話相談を設置し、いわゆる悪徳後見人に関するトラブル解決も行う。

●勉強会タイトル「ケアマネジャーが高齢者や家族に勧める前に知っておきたい成年後見の注意点」

- 1) 後見アセスメント…「認知症＝後見」と決めつけていませんか？個別のケースで、後見制度が必要かどうかの見分け方など
- 2) 後見費用の試算方法…申し立て費用以外の費用の説明ができますか？個別のケースで、後見が始まってから終わるまでの費用総額の試算方法など
- 3) 後見人の良し悪し判定方法…後見登記の読み方を体得していますか？個別のケースで、認知症高齢者について後見人・保佐人・補助人・任意後見人や監督人の良し悪しを見分ける方法など
- 4) 後見に関する先駆的取り組み…地域の後見ニーズに関する調査方法の好例、後見に関する電話相談コールセンターの導入事例、お客様の後見人への

ジェロントロジー勉強会『成年後見』編 2020年1月25日(土) 14:00～16:00

ケアマネジャー様のご参加は、**先着15名様まで**

勉強会会場：「シニアハウス笑楽石津」大阪府堺市堺区石津町3丁14番54号

お問い合わせ電話番号：080-5781-1924 (担当アドバイザー：橋口竜太まで)